

令和2年度の主な事業

■自然と共生するまちづくり

- 自然保護意識の醸成
 - 1,508万円 ユネスコエコパーク推進費
 - 3,725万円 フナセンター費
- 雪と共存するまちづくり
 - 4,598万円 除雪機械更新事業
 - 1,900万円 高齢者等除雪支援事業
 - 850万円 大雪対策事業補助金
- 道路網の整備と定住環境の整備
 - 5,709万円 道路新設改良事業
 - 5,578万円 町営住宅長寿命化事業
- 水環境の保全と上下水道の整備
 - 8,142万円 只見統合簡易水道整備事業
 - 7,200万円 集落排水施設機能強化事業

■文化に根づく人づくりと学び続けるまちづくり

- 将来の只見を担う子どもたちの教育の充実
 - 5,745万円 小学校体育館等改修事業
 - 1,083万円 学校給食費負担軽減事業
 - 1,644万円 只見高等学校振興対策事業
- 家庭教育力・地域教育力の向上
 - 1,662万円 放課後児童対策費
- 地域文化の振興(地域で育まれた人の技・物・食の伝承)
 - 31,231万円 民具収蔵庫整備事業
 - 1,532万円 八十里越調査事業
- 生涯スポーツ・レクリエーションの推進
 - 1,311万円 町下広場設備改修事業

■住民が主役のまちづくり

- 集落・振興センターでの住民交流を主体とした地域づくり
 - 1,175万円 集会施設整備事業
 - 920万円 集落運営支援交付金
 - 900万円 自然首都只見地域づくり交付金
- 新たな視点による地域づくり
 - 1,000万円 Uターン有資格者人材確保給付金
 - 1,119万円 移住定住促進事業
 - 1,035万円 空家利活用対策事業
- 総合的な土地利用・公共交通体系の確立
 - 2,437万円 只見線観光路線化モデル事業
 - 2,388万円 地域公共交通運行事業

■住みやすいまちづくり

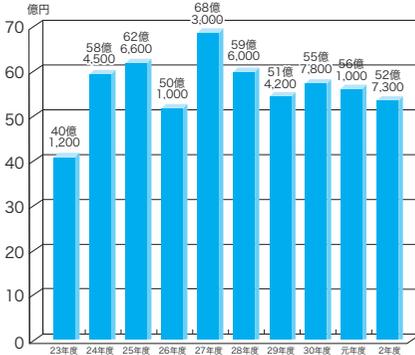
- 安心して子どもを産み育てられるまちづくり
 - 1,485万円 子ども医療費無料化事業
 - 360万円 子宝祝金事業
- 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくり
 - 200万円 シルバー人材センター推進事業
- 安心して暮らせるまちづくり
 - 1,338万円 防火水槽新設事業
 - 620万円 消防団機材等整備事業

■働きがいのあるまちづくり

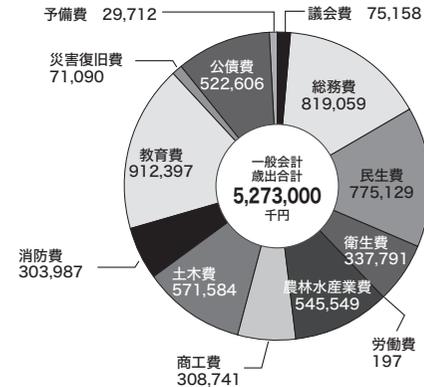
- 受け継ぎ託す、プライド農業の実践
 - 6,614万円 農地耕作条件改善事業
 - 1,704万円 県営中山間地域総合整備事業
 - 530万円 鳥獣被害防止対策事業
- 豊かな森林を活かした林業の振興
 - 2,253万円 林道改良事業
 - 937万円 林道舗装事業
- 活力と賑わいそして持続ある商工業の確立
 - 1,740万円 プレミアム商品券発行事業
- 地域経済の発展を担う魅力ある観光の推進
 - 1,800万円 雪まつり実行委員会補助金
 - 1,530万円 観光まちづくり協会補助金

お金はどこから来て、どこへ行くの？

■一般会計当初予算額の推移(単位:万円)



一般会計
予算総額 **52億**



■特別会計予算 (単位:千円)

会計区分	2年度	元年度	増減率
国民健康保険事業特別会計	512,000	518,000	-12.1%
国民健康保険施設特別会計	390,000	391,000	-0.3%
後期高齢者医療特別会計	155,000	144,000	7.6%
介護保険事業特別会計	756,000	751,000	0.7%
介護老人保健施設特別会計	289,000	271,000	6.6%
地域包括支援センター特別会計	12,000	14,000	-14.3%
簡易水道特別会計	200,000	271,000	-26.2%
集落排水事業特別会計	317,000	260,000	21.9%
朝日財産区特別会計	13,400	13,700	-2.2%
合計	2,644,400	2,633,700	0.4%

これが只見町の予算です

◆令和2年度只見町予算

令和2年度予算は、第七次只見町振興計画に示した町づくりの理念、基本的施策に基づき、地域の社会的な発展を目指し、各種事業へ取り組んでいくための編成となっております。

一般会計の予算額は2億7,300万円となり、前年度対比3億3,700万円、6%の減となっております。また、各特別会計の合計額は2億6,440万円となっており、一般会計と合わせた令和2年度予算総額は7億1,740万円です。

◆一般会計 歳入

歳入は、「依存財源」(国や県から入るお金)が37.7%を占め、その中でも地方交付税の割合が最も高く、歳入全体の45.4%を占めています。

また、「自主財源」(町が独自に確保できるお金)では、町税が歳入全体の16.3%で、前年度に比べて1,151万7千円の増額となっております。繰入金も歳入全体の7.1%で、前年度に比べて1億6,922万8千円の減額となっております。

◆一般会計 歳出

歳出は、教育費の占める割合が昨年比13.1ポイント増の17.3%となっております。これは民具収蔵庫整備事業が2年目となり、事業費が増えたためです。

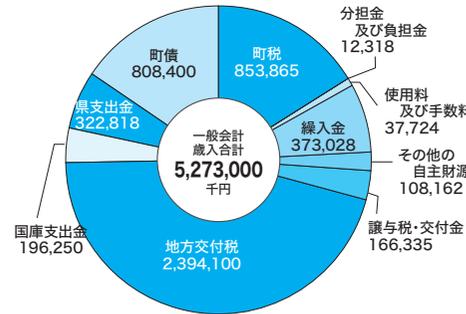
次に、総務費の占める割合が15.5%となっております。主な事業は、地方創生推進交付金事業及び移住定住促進事業、ユネスコエコパーク推進費などです。

次に、民生費の占める割合が14.7%となっております。主に後期高齢者医療、介護保険、児童福祉などの安定した社会生活を保障するための経費です。

続いて、土木費、農林水産業費、公債費、衛生費、商工費、消防費の順になっています。

土木費では、除雪機械の整備、町道改良工事、集会施設の整備などを実施し、農林水産業費では、担い手の育成、地域活動の支援、遊休農地等の解消等に取り組んでいます。

7,300万円



■町税の内訳

町民税	1億6,172万9千円
固定資産税	6億5,475万7千円
軽自動車税	1,383万1千円
町たばこ税	2,027万9千円
入湯税	326万9千円

町民一人あたりにすると(3月1日現在人口).....	4,201人
■一般会計支出額(使われるお金の額).....	1,255,177円
■町税負担額(納めていただくお金の額).....	203,253円

■歳入 (単位:千円)

項目	2年度	構成比	元年度	増減率
町税	853,865	16.3%	842,348	1.4%
地方譲与税	61,744	1.2%	56,000	10.3%
利子割交付金	500	0.0%	500	0.0%
配当割交付金	800	0.0%	800	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	440	0.0%	200	-45.0%
地方消費税交付金	96,000	1.8%	79,000	21.5%
環境性能割交付金	4,400	0.1%	0	-
法人事業税交付金	1	0.0%	0	-
地方特例交付金	1,860	0.0%	700	165.7%
地方交付税	2,394,100	45.4%	2,389,900	0.2%
交通安全対策特別交付金	590	0.0%	600	-1.7%
分担金及び負担金	12,318	0.2%	12,851	-4.1%
使用料及び手数料	37,724	0.7%	40,654	-7.2%
国庫支出金	196,250	3.7%	192,955	1.7%
県支出金	322,818	6.1%	265,978	21.4%
財産収入	18,406	0.3%	19,502	-5.6%
寄付金	11,001	0.2%	11,001	0.0%
繰入金	373,028	7.1%	539,956	-30.9%
繰越金	1	0.0%	1	0.0%
諸収入	78,754	1.6%	76,954	2.3%
町債	808,400	15.3%	1,073,100	-24.7%
自動車取得税交付金	0	0.0%	6,400	-100.0%
歳入合計	5,273,000	100.1%	5,610,000	-6.0%

■歳出 (単位:千円)

項目	2年度	構成比	元年度	増減率
議会費	75,158	1.4%	76,653	-2.0%
総務費	819,059	15.5%	838,483	-2.3%
民生費	775,129	14.7%	799,579	-3.1%
衛生費	337,791	6.4%	319,892	5.6%
労働費	197	0.0%	269	-26.8%
農林水産業費	545,549	10.3%	457,041	19.4%
商工費	308,741	5.9%	364,387	-15.3%
土木費	571,584	10.8%	770,449	-25.8%
消防費	303,987	5.9%	556,819	-45.4%
教育費	912,397	17.3%	806,959	13.1%
災害復旧費	71,090	1.3%	100,701	-29.4%
公債費	522,606	9.9%	488,616	7.0%
予備費	29,712	0.6%	30,152	-1.5%
歳出合計	5,273,000	100.0%	5,610,000	-6.0%